

『あれ?』3歳児 5月 平城こども園



いっぱい水を流したい!
どうしたらいっぱい流れるかな?

“水”って面白い!

流れてくる水が溜まってる!

エピソード

トライの水の中に砂を入れて、水と砂が混じり合う様子見たり、水の心地良さを感じながら遊んでいました。砂場にトイが登場すると、興味津々で砂を流し始めました。しばらく砂が流れる様子を楽しむと、遊びは次第に一段落していきました。

そこで保育者がカップを使ってトイに水を流してみました。「流れたね」と声をかけると、近くにいたA児が目を輝かせながら「やりたい!」とやってきて、小さなスプーンで水を掬って流してみました。A児は「あれ?」と首をかしげました。どうやら思っている様に水が流れなかったようです。今度はスコップ、次はコップと、使う道具を変えながら何度も水を流していました。

隣でB児がバケツにたっぷり水を入れて遊んでいる姿がふと目に入った保育者が「バケツに水を入れているね」とつぶやくと、A児は急いでバケツを手に取ります。そして、トイに向かって水を流すと、勢いよく流れる水にA児は満面の笑みで「うわあ!!!」と嬉しそうに声を上げました。「いっぱい水が流れたね!」と保育者が言うと、「いっぱいやで!いっぱい!」と何度も水を流して遊ぶA児でした。

保育者の思い

水や砂、泥にたっぷり触れ合ってほしいと思いました。また、トイを設置したことで興味をもち、他にも楽しい遊び方や発見があることを知ってほしいと思いました。

保育者が水を流してみることで、面白さに気付き、「やってみたい」という気持ちに繋がると考えた。また、A児になりにも繰り返し試す姿を大切に見守りたいと思いました。

同じ場で遊ぶ友達の存在に気付き、友達の姿にも目を向けてみてほしいと思いました。

A児がイメージしていたように水が勢いよく流れた喜びに共感しながら、「できた」「嬉しい」という気持ちを十分に味わってほしいと思いました。

子どもの育ちや学び(3つの資質と能力)

- ・水や砂が混じり合う様子を見たり、水の心地良さを感じたりしています。
(思考力・判断力・表現力等の基礎)
- ・保育者のしていることに興味をもち、やってみたいという意欲に繋がっています。
(学びに向かう力・人間性等)
- ・「水をたくさん流したい」「何を使ったらイメージ通りいっぱい水が流れるかな」と使う用具を変えながら試しています。
(学びに向かう力・人間性等)
- ・友達のしていることを見て、「水がいっぱいはいるかも」という気付きに繋がっています。
(思考力・判断力・表現力等の基礎)
- ・思いを実現できたことを喜び、繰り返し遊んでいます。
(学びに向かう力・人間性等)

家庭だったら・・・

子ども達が何度も繰り返したり、「もう一回」と夢中になったりする姿が見られた時は、ぜひ一緒にその過程を楽しんでみてください! 「何がおもしろいのかなあ…」と思ってじっくり見ると、大人も「ほんとだ!おもしろい!」と共感できるかもしれませんね♪